

鹿島バイパス全体事業経緯

- ◎昭和49年度 国道207号「鹿島バイパス」事業着手
- ◎平成15年度 暫定2車線 全線供用開始
- ◎平成16年度～ 4車線化工事着工
- ◎令和 2年度 4車線 全線供用開始

全体事業図



干潟体験



面浮立



祐徳稲荷神社



肥前浜宿(酒蔵通り)

佐賀県 県土整備部 杵藤土木事務所

〒843-0023 武雄市武雄町昭和265
TEL:0954-22-4184 FAX:0954-23-9763
MAIL:kitoudoboku@pref.saga.lg.jp

一般国道207号

鹿島バイパス

全線4車線化

令和2年12月25日竣工



百貫橋付近



御神松交差点付近



桜大橋付近



浜新方交差点付近



事業の目的と効果

鹿島がもっと快適で便利に！

混雑緩和

▶ 交通の流れがよりスムーズになります。

交通事故減少

▶ 鹿島バイパスへの交通転換が進み、市街地がより安全になります。

観光振興

▶ 鹿島・太良地域への観光客の更なる増加に繋がります。

産業振興

▶ 沿線開発が進み、まちがより元気になります。



事業概要

- 起 終 点 自：杵島郡白石町深浦 至：鹿島市浜町
- 事業延長 L=9.2km
- 道路規格 第4種第1級
- 設計速度 V=60km/h
- 道路幅員 W=22.5m
- 事業費 約250億円
- 事業期間 昭和49年度～令和2年度（平成15年度：暫定2車線供用）

標準断面図

